

フィールドスタディ協力企業 大募集!

図 産業政策課 ☎027-898-6985

市立前橋高の生徒が市内企業に直接訪問するフィールドスタディ。この活動への協力を希望する市内企業を随時募集しています。詳しくは産業政策課まで問い合わせてください。

興味関心の芽を伸ばして花に
市立前橋高で昨年度から取り組む地域活性化プロジェクト「めぶく」。学年ごとに到達目標を設定しています。1年生は企業経営者講演会や中心商店街インタビュー、企業フィールドスタディを通じて、前橋の課題に向き合います。2年生はその解決策を仲間と協議し、模擬市長選挙や模擬議会、まえばし学校フェスタなどで提案・発表します。このプロジェクトを通じて、**①社会形成参画意識の向上** **②主権者としてのあるべき姿勢** **③前橋の元気な大人たちとの出会い**が得られ、前橋を支える人材への成長が期待できます。

市立前橋高が取り組む地域活性化プロジェクト「めぶく」



1 まちなかでの取材や企業訪問

まちなかの商店や市内約30社の企業などが1年生の取材に協力。さまざまな生き方を直接調べに行き、自分自身の興味を探ります。



2 模擬市長選挙

前橋活性化への課題解決策を2年生が提案。市長候補役の大学生と立会演説会に臨みます。1年生も市民として参加し、投票します。



3 市議会議員との討論会

模擬議会の事前学習として、代表質問の流れなどを市議会議員から直接学びます。質問内容のアドバイスも受けます。



4 模擬議会

2年生が議員役になって市に質問。高校生ならではの視点で質問・提案し、それに対して市長や担当部長が答えます。

Interview

先生



市立前橋高 進路指導専事 田崎 潤さん

地域の人や働く大人たちとのつながりは座学だけでは得られません。人とのつながりを作っていくことは人間的な成長につながると考えています。生徒たちがこれから進学や就職をして大人になっていく中で、ここで得た経験が生きるのではと期待しています。市外に活躍の場が移ったとしても、自信を持って故郷のことが分かる・話せる人になってくれたらうれしいですね。

受け入れ企業



ソウワ・ディライト 代表取締役 CEO 渡邊 辰吾さん

前橋で働く理由や前橋の魅力についてたくさん質問をいただきました。勉学に励むだけでなく、地域のミライ予測を行った上で自分自身に何が出来るかを考えられるのは素晴らしい事です。これからも皆さんの社会参画を期待しています。

生徒



市立前橋高 2年 時田 幸弥さん、石原 弦真さん

つながりを支える学校に

お店や企業への取材は一人ではなかなかできないので、仲間と一緒に取材できてよかったです。そこで働く人たちの声を実際に聞いたことで、今まで通り過ぎていた景色が変わって見えるようになりました。また、調べたことをまとめて発表する機会が何度かあるので、みんなの前で発表することに自信が付きました。

市立前橋高は地域活性化プロジェクト「めぶく」を通じて、これまで以上に開かれた学校になることを目指しています。大学で行われている産学連携授業のように、企業や地域社会、行政、大学とつながりを持ち、前橋市が設置する唯一の高校として、さらに地域に根ざした高校へと進化し続けます。

市立前橋高のめぶき 教育を通じて地域活性化へ

図 市立前橋高 ☎027-231-2738

今、市内2つの学校での学びが全国から注目を集めています。市立前橋高は「第9回キャリア教育推進連携表彰」の優秀賞を受賞、駒形小PTAは「第13回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰」で表彰されました。ここでは市立前橋高が取り組む地域活性化プロジェクト「めぶく」に注目。これからの教育手法、キャリア教育による進路指導を紹介します。



キャリア教育とは?

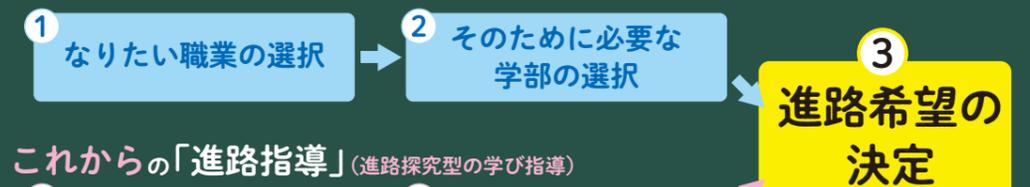
社会的・職業的自立に必要な基礎を伸ばして、一人一人の勤労観・職業観の形成を促す教育です。自分らしい生き方を、自分の力で選べることを目指します。

キャリア教育推進連携表彰とは?

教育関係者や行政、地域、社会(PTAやNPO)、企業などが連携・協働して行う「生きた学び」を奨励し、全国に普及する目的で経済産業省と文部科学省が平成23年度に共同で創設した表彰制度。学校を中心としたキャリア教育の推進を目指します。

進路決定までの道のり

これまでの「進路指導」(職業逆算型の出口指導)



これからの「進路指導」(進路探究型の学び指導)

